

カラー版でも提供中です

学校だより
No.17

月にみがきて

H21. 1. 23

更級小学校

謹賀新年 2009年も、よろしく願いいたします。

年末にはインフルエンザがはやり始めて心配でしたが、8日の始業式には、子どもたちが元気な姿を見せてくれ、いいスタートとなりました。

始業式では、4名の児童代表のみなさんが3学期の決意を發表しました。3年のFさんは、「誰とでも友だちになりたい。」と發表しました。6年生のSさんは發表する下級生をさりげなくサポートし、暖かな気持ちになりました。



校長講話では、「一年の計」ということで、気持ちの改まる正月の間に、夢をえがき、自分なりの目標を立てること。そして努力を続けることについて話しました。お正月のTVをにぎわせた新春駅伝の選手の活躍や、この一年で習う漢字を例に、48日間の3学期は、一年のまとめをきちんとする期間であることを伝えました。ちなみに小学校6年間で習う漢字は、



全部で1006字。6年間の登校日は約1070日なので、一日に一つ新しい字を確実に覚えればいいということになります。

書き初め展(廊下展示)



9日からは、校内書き初め展が始まりました。3年生以上は初春にふさわしい言葉が毛筆で黒々と廊下に並びました。3年生は初めて大きな作品を書くのが大変だったと思いますが、立派な作品が並んでいました。2、3年生では、手作りゴマや、お正月の遊びの工作作品も展示しています。



そり、スキー、スケート、冬のスポーツ教室が真っ盛りです。

2, 3年生スケート教室 12/17

一番初めは
スケート教

室でした。スケート初体験の2年生もいるので、たくさんの保護者の方々にボランティアとして参加していただき大変心強く思いました。広いMウェブでも混雑を感じるほど、多くの学校がきていましたが、昼食をはさんで2回ずつたつぷりと滑走を楽しむことができた様子でした。子どもたちはボランティアのみなさんに、きちんと個々にお礼が言えたと思いますがいかがでしょう。ボランティア協力、本当にありがとうございました。



生に成長を感じました。食堂の方にもマナーの良さをほめられました。カレーは大人並みの大盛りでしたが、すぐに平らげてしまう子もいてさらにビックリ。元気いっぱいに行ってきたそり教室になりました。

1年生 そり教室 1/19

今週19日に出かけました。先週末に雪が降り学校でも練習？ができたので、当日を楽しみにしていました。朝の天気はまさかの雨でしたが、聖高原スキー場は霧、そして滑走を始めようとした瞬間にさっと霧が晴れ、絶好のそり教室日和になりました。慣れてくると、友達と誘い合って二人乗りで、また縦、横につながって滑ろうとしたり、仲良く滑る一年

4, 5, 6年生 スキー教室 1/22

黒姫のスキー場が会場になって5年目ということで、スムーズに教室が行われました。コーチの



方々のアドバイスでグングンと上手になっていきました。「またスキーをやりたい人」には、全員が手を挙げ、スキー体験の大切さを感じました。

通学路の凍結防止と安全確保に感謝

安全パトロール隊の方が通学つき添い時に雪をかいてくださったり、支部役員の方が通学路の点検をしてくださり、凍結箇所に融雪剤を撒いていただいたりと、早朝や夜の活動で、通学路の安全が確保され大変感謝しております。登校の上級生たちに聞くと「いつも滑って怖い」という場所もあり、積雪や凍結のある冬期の通学路の安全は、地区の方々のご協力がないと確保できません。しばらく寒い日が続きますが、もうしばらく通学路の安全確保に気を配っていただきたく思います。よろしくお願いたします。